

情報誌 スマイル

2022 年 秋号

社会福祉法人大和善隣館
幼保連携型認定こども園
蓮代寺こども園



小松市蓮代寺町 に 173 TEL 46-6997

http://www.rendaiji-kodomoen.com

蓮代寺こども園の教育・保育方針

【三つのゼン】^{アンゼン}安全・^{シゼン}自然・^{セキゼン}積善

自然 ◎自然に学ぶところを…すべての子どもに「自然」の大切さを
気づかせていきます。

- 子どもたちに本物の自然にできるだけ触れさせ、深い感動と豊かな感性を育みます。
- 子ども一人一人の個性も〈自然〉として捉え、自分らしく主体的・意欲的に活動できるよう支えます。

自然の中で育つ子どもたち

「センス・オブ・ワンダー」という言葉をご存じでしょうか。「自然に触れて深く感動する力」という意味を持つこの言葉は、アメリカの環境保護運動の世界的な先駆けであるレイチェル・カーソンの書名としても広く知られています。この著書の中に書かれている「『知る』ことは『感じる』ことの半分も重要でない。」というフレーズはあまりに有名です。

子どもたちの感性を大切に、地域の自然環境を生かした遊びを豊かに経験する中で、自然をあるがままに『感じ取り』、友だちや保育者と思いを伝え合い、興味や関心が更に深められるとよいと思います。また、子どもたち一人一人のありのまま（個性）も自然の姿そのものと捉え、丁寧に関わって行きたいと思います。

五感を働かせて

日によって異なる太陽の温度やまぶしさ、風の強さ、収穫した野菜の重たさや手触り、味など様々な自然現象や自然物に触れながら五感を研ぎ澄ましています。



身近な動植物への関心・命の尊さ

種まきや苗植えをし、水まきなどをしながら育てていく過程で、植物の不思議さや大切にしようといった心が芽生えます。また、捕まえた虫の飼育活動を通して生命の営みや尊さに気づいていきます。



自然の美しさ・偉大さ・地域の自然に親しむ

山や田んぼに囲まれた自然豊かな蓮代寺。地域の自然に抱かれ安心感に包まれます。

農道を散歩しながら出会う草花や虫たち、山の木々は季節の移り変わりとともに様々な違いがあることを経験の中から感じ取ります。



不思議さや好奇心・思考力の芽生え

興味のある遊びを何度も繰り返す中で、物の性質やしくみを感じ取り、気づいたり、考えたり、予想したりしながら、時には友だちと考えを出し合い、更に調べたり試したりして、自分たちの考えをより良いものになるようにして知識を深めていきます。



自然の様々な恩恵 ーグリーンカーテンー

真夏の日差しを遮り、テラスの温度を和らげてくれるグリーンカーテン。今年はゴーヤや朝顔、ふうせんかならずなどつる性の植物がよく育ちました。朝顔の花びらから色水を作ることを楽しんだり、実ったゴーヤを実際に味わったりと存分に恵みを受けました。



好評だったゴーヤの佃煮のレシピをご紹介します

☆材料

- ゴーヤ 大 1 本
- しょうゆ 50 cc
- 砂糖 100 g
- 酢 40 cc
- かつおぶし 5 g
- しらす 10 g
- 白いりごま 適量

☆作り方

- ①ゴーヤは縦に切ってスプーンで種と中の綿を取り除きます。
- ②2mm くらいに薄く切って熱湯に入れさっとゆで、しぼって水けをしっかりと切ります。
- ③砂糖、しょうゆ、酢を合わせて沸騰させ、その中に②のゴーヤとしらすを入れて中火で煮ます。
- ④汁気がなくなるまで煮込み、最後にかつおぶしと白いりごまを入れます。



刈り取りを終えた田んぼの上を気持ちよさそうにアキアカネが飛んでいます。地域の皆様こんにちは。蓮代寺こども園です。8月の豪雨では、この蓮代寺校下においても影響を受けた所があったとお聞きました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。全国的に見てもここ数年、集中豪雨が増加している傾向にあり、自然災害は少なからず地球温暖化の影響があると言われています。自分たちで行えるSDGsへの取り組みとともに環境についても子どもたちと考えていけたらと思います。

今回の情報誌『スマイル秋号』では、蓮代寺こども園教育保育方針の『三つのゼン』の一つの“自然”について触れながら子どもたちの活動や園が大切にしていることをお伝えします。

シゼン

令和 5 年度新入園児募集

入園受付開始 令和4年10月1日～



入園に必要な書類は、蓮代寺こども園に用意していますのでご連絡ください。また、まだマイ保育園登録をされていない方は、入園受付の際にぜひお申込みください。育児相談等、随時お受けしております。

★☆☆ 子育て支援室きらきらぼし 園庭に遊びにきてね

園庭開放日 10月17日(月) 10:00~10:30
10月26日(水) 10:00~10:30

- マイ保育園登録をされた方で園庭開放に参加されたい方は、予定日の2日前までに蓮代寺こども園まで電話連絡をお願いします。
- 参加者はお子様1名につき大人の方1名とさせていただきます。
- 雨天は中止となります。また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては開催を中止となります。その点はご了承ください。



社会福祉法人大和善隣館は
SDGs宣言します



園児への教育や保護者への子育て支援並びに児童の健全育成と保護者支援に取り組んでいます。



こども園での一日の流れ



0・1・2 歳児

- 7:00 開園・早朝保育
- 8:00 順次登園
健康チェック
- 9:00 (午前寝)
授乳・おやつ
- 10:00 あそび
- 11:00 給食
咀嚼等の状態に合わせて離乳食から提供しています。
- 12:00 午睡(お昼寝)
- 13:00
- 14:00 授乳・おやつ
- 15:00 あそび
- 16:00 順次降園
- 17:00 長時間保育
- 18:00 延長保育
- 19:00 閉園

3・4・5 歳児

- 7:00 開園・早朝保育
- 8:00 順次登園
健康チェック
- 9:00 あそび
- 10:00 晴れた日は戸外活動を中心に自然に触れたり体を十分に動かしたりしてあそびます。
- 11:00
- 12:00 給食(ランチルーム)
- 13:00 午睡(お昼寝)
- 14:00
- 15:00 おやつ
あそび
- 16:00 順次降園
- 17:00 長時間保育
- 18:00 延長保育
- 19:00 閉園

未満児の生活とあそび

一人ひとりの生活リズムを大切に、ゆったりと関わり、丁寧な保育を心掛けています。子どもたちの思いにしっかりと寄り添い、信頼関係を築いていくことで、自分は愛される存在だと感じ、安心して自分の気持ちを表わせるようになります。

また、身近な安心できる環境の中で、諸感覚を豊かに働かせ、様々なものに興味や関心を持ち、自ら関わっていきます。こうした姿を温かく見守りながら思いに共感しています。



以上児の生活とあそび

基本的な生活習慣も自立していき、園での一日の見通しをもって生活ができるようになります。お友だちと積極的に関わりながら喜びや悔しさなどを共に経験し、相手の思いに気づいていきます。

四季折々の活動の中で、自然の恵みを感じ、思ったこと感じたことを友だちと対話しつつ、工夫したり試したりしながら楽しんでいます。子どもたちの主体性を大切にしながら環境を整え、遊びの過程での学びを支えています。

